

豆わらじを作ませんか

甚風呂展示・運営部会の中で出た取り組みの一つとして、7月9日(土) 10日(日)午後1時30分から甚風呂にて豆わらじ作り体験教室(定員10名)を開催します。1足編むのに要する時間はおよそ50分です。必要な道具は全て用意しますので、「編み方を覚えない」、「自分で作ったストラップやアクセサリがほしい」など興味のある方は甚風呂スタッフ、または、まちづくり企画課(64-1112)までご連絡ください。

「興味あるけど難しそう…」という方も安心してください。初心者にも親切丁寧に教えます。なお、両手足を使っの作業となりますのでズボンやジャージ着用でご参加ください。



知って
おこう

「伝建協」とは

歴史的な町並みや景観などを後世に引き継ぐため、全国各地で伝統的建造物群保存地区(以下、伝建地区)が定められ、まちづくりが進められています。

全国伝統的建造物群保存地区協議会(以下、伝建協)は、そのような伝建地区を持つ市町村が集まり、昭和54年に発足しました。

伝建協では、保存地区の歴史的町並を保存するためのさまざまな情報を収集・蓄積し、これらを会員相互で共有するとともに全国に発信するため、保存協議会の委員も参加した総会や、歴史的町並の保存に関わる講演会・研修会の開催や写真パネル展、伝建協のインターネットホームページの開設などを行っています。

全国各地に存在する伝建地区のネットワークを最大限に活かし、日本の貴重な文化遺産である歴史的町並の保存と活用、地域文化と住民の生活文化の向上に資するため、全国各地で積極的な取り組みが進められています。



～伝建協 東近江市大会の1コマ～

湯浅伝建地区保存協議会

まちなみ瓦版に皆様のご要望などを掲載していきたいと思っております。ご意見・ご要望などございましたら、保存協議会委員まで連絡をお願いします。

編集委員
楠山 吉雄
半邊 宗五
妻木 禎子
齋藤 春太郎(特別委員)

まちなみ瓦版

平成23年7月1日

第6号

発行:湯浅伝建地区保存協議会

発行責任者:木下 智之

湯浅伝建地区保存協議会視察研修

視察研修の一環として、5月18日(水)～19日(木)の間、滋賀県東近江市で行われた全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会・住民プログラムに参加しました。参加した委員は、住民プログラムの「他地区の歴史を活かしたまちづくりに関する事例発表」や「町並み保存についての記念講演」などを聴き、五個荘金堂伝建地区の現地視察を行いました。当日の様子と、研修後に提出されたレポートの一部を皆様にご紹介します。



委員5名と戎保存審議会会長

事例発表

まちづくりに関する2件の事例発表があり、その中でも美山の活動は特に興味を持った。それは、平成12年4月住民の出資により「有限会社がやぶきの里」を立上げ、民宿、お食事処、特産品加工、土産店などの事業を展開していることである。このように、住民が力を結集し、自分たちでまちづくりを進めていくという姿勢に感銘を受け、湯浅においても伝建地区はもちろんのこと、町全体における住民のまちづくりに対する意識の高揚が必要と感じた。(新網委員)

現地視察

近江商人が残した立派な建物の規模に驚くとともに、建物の整備状況にも目を奪われた。(楠山委員)

重要文化財である弘誓寺を中心とした町並みや水路が非常にきれいだった。また、女性ボランティアガイドの活躍がすばらしかった。住民全体が「おもてなしの心」で取り組んでいる姿が印象に残った。(見矢委員)



～現地視察の様子～

意見交換会

町並みや伝統行事をこれからの世代にどう伝えていくかなどを議論し、他地区の実践例、体験談を聞くことができたのでとても勉強になった。もっと多くの委員に参加してもらいたいと感じた。(戎 和男保存審議会会長)

視察研修に参加して

帰りのバスの中でも今後の保存協議会の運営の在り方、地区内の整備、空き家の活用など、みなさん真剣に議論されていた。このことだけでも視察研修に参加した意義があったと思う。(出原委員)

空き家の活用や、若い世代への伝統文化の継承など、どの地区も同じ様な問題を抱えており、他地区がどのようにして問題解決に向け取り組んできたか聞くことができたので大変参考になった。(半邊副会長)

今回の視察研修は、伝建協総会・研修会・住民プログラムにあわせて実施したため、全国各地でまちづくりをすすめている住民の方々も大勢こられており、他地区の取り組みなどについて意見交換ができるなど、視察研修に参加した委員にとってよい刺激となりました。この研修で学んだことを、これからの活動に活かしていきたいと思ひます。ふるさと湯浅のまちづくりをともにすすめていきましょう。

ウィスコンシン州立大学生の町並み視察

5月26日(木)アメリカのウィスコンシン州立大学の生徒らが、和歌山大学の宮川智子准教授の案内で伝建地区の伝統的な建物を視察しました。立ち寄った甚風呂で手づくりの「豆わらじ」をプレゼントされ、みんな大喜び！とても気に入ったようで全員が身に付けていました。

湯浅に来た記念に、心のこもったお土産を手に入れることができるのは、素晴らしいことだと思ひます。



湯浅小学校の課外活動

6月22日(水)湯浅小学校6年生約100名が湯浅の歴史について学ぶため、伝建地区で課外活動を行いました。梅雨の時期ですが、天候にも恵まれ元気いっぱい活動していました。いつものように座って話を聞くのではなく、地区内にある伝統的な建物をゲーム形式で探したので、とても楽しそうで、生徒からは「湯浅にこんな建物があるなんて知らなかった」などの声が上がっていました。こういう機会を通じて、「わがまち湯浅」にさらに興味をもってもらえたらと思ひました。



保存協議会各部会の委員が決定しました

伝建地区選定から5年目を迎え、私たちが住む湯浅のまちづくりは、次のステージへステップアップをする段階にきています。今年度、委員の改選が行われたため、これを機に各部会の統廃合を含めた見直しを行いました。以下各部会の委員を紹介します。

甚風呂展示・運営部会

北町保存協議会	北浜町保存協議会	北中町保存協議会	北鍛冶町保存協議会
太田 庄輔	岡田 秋子	上野 貞代	白子 順子
松下 昇	若狭 幸子	金野 桂子	竹林 倫子
加納 誠		藪本 良雄	道津 節子

活動内容：甚風呂における展示や、運営に関することについて検討を行います。

まちなみ瓦版編集部会

北町保存協議会	北浜町保存協議会	北中町保存協議会	北鍛冶町保存協議会
楠山 吉雄	半邊 宗五	妻木 禎子	齋藤 春太郎(特別委員)

活動内容：隔月に発行されるまちなみ瓦版の編集を行います。

まちなみ整備部会

北町保存協議会	北浜町保存協議会	北中町保存協議会	北鍛冶町保存協議会
加納 芳明	出原 美男	木村 順子	三橋 雄作
蔵野 博文	宮井 美宏	陣座 優	藪野 博孝
酒井 弘雄			吉本 博一
竹中 健時			

活動内容：主に伝建地区内の住環境整備や空き家の対策に関することについて検討を行います。

施設活用検討部会

北町保存協議会	北浜町保存協議会	北中町保存協議会	北鍛冶町保存協議会
上野山 実	新網 恒弘	木下 智之	大浦 正博
土岐 康男	小川 清	竹中 宏	神谷 邦彦
都築 豊			
見矢 義夫			

活動内容：岡正をはじめ拠点施設の利活用に関することについて検討を行います。

今年度は、上記4部会の運営を行う予定です。各部会の進捗状況等につきましては、部会開催後、保存協議会の会議で報告し、まちなみ瓦版を通じて皆様にお知らせいたします。

また、まちづくりをすすめるにあたり、地区の皆様のご意見をもっとお聞きしたいと思います。「この施設はこう活用したらどうだろう」など、ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なく担当委員までご連絡ください。